

第 72 回 全国高等学校 PTA 連合会大会 2023 宮城大会 報告書

- 参加日** … 令和 5 年 8 月 24 日(木) ～ 8 月 25 日(金)
- 場 所** … 宮城県仙台市 各会場(分科会)およびカメイアリーナ仙台(全国大会)
- 参加者** … 加藤校長・島村元会長・安藤後援会会長・副会長(出牛・平野・中里・大原)
- テーマ** … 「豊かな杜^{もり}につむぐ虹の光」 ～しなやかな強さで生き抜く力～
- 内 容** …

【大会 1 日目(分科会)】東京エレクトロンホール宮城/仙台国際センター

第 1 分科会「地域教育」…出席：加藤校長・島村元会長・安藤後援会会長

- ・宮城教育大学教育学部教授 市瀬智紀氏による基調講演
「家庭と学校から地域と世界に導く教育へ ～個人の変容と社会の変革を促すために～」
- ・パネルディスカッション

第 4 分科会「情報交換会」…出席：出牛副会長・平野副会長・中里副会長・大原副会長

- ・元宮城教育大学 特任教授 野澤令照氏による基調講演
「いまだから語りたい！PTA 活動の魅力 ～PTA 活動の意義と可能性～」
- ・情報交換会

【大会 2 日目(全体会)】カメイアリーナ仙台

記念講演…仙台育英高校 硬式野球部監督 須江 航 氏

演題「伝わる言葉 ～失敗から学ぶ～」

感 想 …

【大会 1 日目(分科会)】

第 1 分科会は、前半に「家庭と学校から地域と社会に導く教育へ」～個人の変容と社会の変革を促すために～というテーマのもと、宮城教育大学教育学部 教授 市瀬智紀氏の講演が行われ、後半は南三陸高校（旧志津川高校）校長、仙台第三高校（SSH 指定校）校長、仙台市子育てふれあいプラザ泉中央の代表をお迎えし、各校の活動紹介を中心としたパネルディスカッションが行われました。

大学入試で地域活動が評価される時代となり、探求と教科の学習がリンクしていない状況を打破する必要が出てきました。地域は学びの場であり実践の場。現在、世界的な教育の潮流は、1 人で出来ることではなく 100 人できることを考える時代になりました。そのために自己変容と社会変容のための学びを形成する必要があります。

子ども達は、社会とかがわることにより自己肯定感・自己効力感を持てるようになります。地域教育の魅力化と持続可能な社会を作る環境作り、さらには家庭と学校だけに留まらず、世界へと導いていけるようサポートすることで、グローバルな課題解決に向かおうというものでした。

第4分科会では、基調講演において「教育現場へのサポートは子どもたちへのサポートにつながる」「学校を核とした地域作りの大切さ」「学校支援地域本部設置の有無で避難所運営に明確な格差があった」など、PTA活動の意義と可能性について実際の興味深いデータを基にした講演を拝聴しました。その後、情報交換会では、グループに分かれて全国からの参加者とPTAの現状について意見交換を行いました。

他県では「PTA加入」「学校に協力する(関わる)こと」が当たりと見える状況にあり、さいたま市とは少々ギャップを感じました。他県の「PTAをやっているよかった」と見える理由(周りの子どもたちが声をかけてくれる/親の部活動のようで楽しい/仕事と家庭の往復だけにならず済む/小中からの延長線で人間関係を構築しやすく役員も決まりやすい…等)の中には、地域性による部分もありますが、共通して見える点については、もっとみなさんにアピールできるように感じました。

高校PTAならではの良さ、必要性をもっと伝えていけるよう、また時代の流れに合ったPTAの在り方について、引き続き取り組んでいきたいと感じました。

【大会2日目(全体会 記念講演)】

仙台育英高校 硬式野球部監督 須江 航 氏による記念講演会を拝聴しました。

演題「伝わる言葉 ～失敗から学ぶ～」の中で、印象的だった点を以下にまとめます。

- 多様性を受け入れる=容認する力が必要。
- (木が生い茂る林を)木にぶつかってはいけない!と思うと進めない。
通れる道を探そう!と思うと進んでいける。
- 挑戦は「1°」の僅かな変化から。低い目標を確実にこなしていくことで時間の経過とともに大きな変化につながる。変化は大きく速過ぎてはダメ。
- 「いいから走れ!」の理不尽な教えは通用しない。何がどれくらい必要か具体的に提示し、しっかり説明することで明確な目標に向かって進んでいける。
- 短所は丁寧に対処しないと、長所を飲み込んでしまう。そのままではダメ、改善(自己理解)が必要。
- 相手に伝わる言葉とは
→相手が聞きたいことしか伝わらない。相手が求めるものしか伝わらない。
- 非認知能力(自己肯定感、やり抜く力)が高いと幸福度が高い。
- 自己肯定感を高める、やり抜く力を高めるためには主体性が必要
- 社会的責任を負う立場になって迷った時、思考が戻れる場所を作ってあげたい。
- 人生は敗者復活戦。挫折のない人生はない。失敗をさせる。
- 自己肯定感が大事。自分自身よく考え、最後までやりきる時には「ガッツ」が必要。
- 「強い組織」とは、強いリーダーが引っ張るのではなく「1人1人が目標・理念を理解して行動できる組織」である。

貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。